

1. 授業科目と単位：

コミュニケーション論 ()講義 ()演習 ()実習 2 単位

2. 履修対象者：

()D1, ()D2, ()D3, ()D4, ()D5: ()文化科学研究科, ()総研大の全研究科, その他 (総研大以外からの聴講参加も歓迎する)

3. 授業担当教員：川淵明美

担当教員との連絡 (e-mail、電話、FAX、研究室)：

kawafuch@code.u-air.ac.jp, 電話 043-298-3246, 放送大学 研究棟 510 号室

4. 授業実施期日時間：

授業は受講生と日程調整をした上で、月一度10:30-16:00×5回実施することで、90 分×15 回分の時間に相当させる。

5. 授業実施場所：

放送大学研究棟 8 階、学生講義室

6. 履修条件、受講方法：

授業は、講義、演習、ワークショップ、プレゼンテーション等多様な形式をとるが、受講生の主体的・共働的学習活動が中心となる。

7. 授業内容の概要：

メディア社会における人と人との相互作用であるコミュニケーションの方法や技術について、理論的・実践的に研究指導する。

8. 授業の達成目標：

(1)知的成長：コミュニケーション論に関する知識を自ら構築できる。

(2)人間的成長：ポジティブな視点を持つことで自ら成長することができる。

コミュニケーションの相手を尊重し、暖かくサポートできる。

(3)実践力：マンツーマンのコミュニケーションから複雑な組織におけるコミュニケーションまで様々な場面でヒューマン・コミュニケーションの効果と効率を高め、進化させることができる。

9. 授業計画：

(1)様々なコミュニケーション・モデルの基礎理論

(2)コミュニケーション・スキル (傾聴、質問、プレゼンテーション)

(3)ソリューション・フォーカスの理論とスキル

10. 使用参考書、参考文献：

授業の中で、必要に応じて参考書、参考文献を紹介する。

11. 単位取得要件と成績評価基準：

複数回の課題提出を求める。提出状況、内容、学習活動状況等により総合評価する。

12. その他のコメント

特になし。